



追加接種について（3回目）

オミクロン株が猛威をふるっています。令和4年も、新型コロナウイルスとの闘いが続きそうです。今号は3回目のコロナワクチン（追加接種）についてお話しします。

2回目接種から多くの方が半年を経過したことと思います。抗体価が下がり新型コロナウイルスに感染しやすい状況になっています。特に高齢者の方々にとっては、重症化が心配です。報道にありますように、オミクロン株は感染力が強く、次々に多くの人に感染させています。重症化率は低いとの報告がありますが、まだ確定したわけではありません。感染者が多くなれば、一定数の重症者が発生します。高齢者や基礎疾患のある方が要注意であることは、変わりありません。

医療従事者等から追加接種が開始されていますが、残念ながら十分なワクチンがありません。医療従事者分は2割程度不足しています。使用するワクチンは、ファイザー社とモデルナ社の2種類ありますが、ファイザー社ワクチンは、当面4割程度しか届かないとの連絡がきています（徳島市の情報です）。岸田総理から前倒し接種のご発言がありました。また、お手元に接種券が届いていることと思いますが、現場には十分なワクチンが確保できていないという現状をご理解ください。従いまして、ファイザー社、モデルナ社のいずれかの確保できましたワクチンでの接種を開始させていただきますので、どうかご理解ください。ワクチン接種を希望される方に1日でも早く追加接種できるように努力してまいります。冬場ではありますが、『換気』の徹底、三密を避けた生活様式を引き続き心がけてください。
(院長 笠松 哲司)



- 『厚生労働省3回目接種』と検索すると、
情報を確認することができます。
- 接種券が届いていない場合は、
お住まいの市町村にお確かめください。

お知らせ

2月14日～3月4日まで、研修医・医学生による訪問実習をさせていただきます。ご理解とご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

3回目のワクチン	ファイザー社	モデルナ社
1回の量	0.3ml	0.25ml【※】
接種方法	筋肉注射（上腕）	筋肉注射（上腕）

【※】モデルナ社の3回目は、1・2回目の半量になります。





訪問診療・往診専門
医療法人

かさまつ在宅クリニック

かさまつ通信
No.33
令和4年2月

2022年初めてのかさまつ通信になります。本年もどうぞよろしくお願い致します。

年が明け、新型コロナウイルス・オミクロン株の猛威がとどまるところを知りません。新型コロナウイルスのパンデミック（感染爆発）は、「災害」と捉えるべきと言われていています。デルタ株に比べて、オミクロン株は重症化しにくいと言われていています。しかしその感染力は更に強くなり、連日の報道にもありますように、1日の新規感染者数は最多記録を毎日更新しています。患者数の急激な増加は医療を逼迫し、大規模災害時の医療機能不全と同じようなことが起こります。つまり、「必要な医療が受けられなくなる」ことを意味します。

ウイルスは人が運びます。在宅医療の現場では、患者さんのご自宅に多数の職種が出入りします。誰が感染してもおかしくない状況になった今、万が一、誰かが新型コロナウイルスに感染、もしくは濃厚接触者になった場合、訪問診療を行うことができなくなります。

災害対策の基本は「自助・共助・公助」ですが、訪問スタッフが感染すると、共助は期待できません。もしもの場合に備え、いま一度「自助＝自分と家族の身の安全を守る」についてお考えくださいませう、お願い致します。

3月からは、5～11歳のお子さんを対象にした小児用コロナウイルスワクチンの接種が始まります（成人用のワクチンとは異なります）。基礎疾患のあるお子さんは、接種する方が望ましいとされています。定期接種のワクチンとは接種方法が異なり、またワクチンも特殊であるため、訪問診療時の接種は現実的には難しいと考えています。徳島県小児科医会の先生方と連携し、接種会場を設けて対象年齢の小児在宅患者さんへ接種する案も出ています。決定次第お伝えしますので、お子さんに接種を希望される方はご相談ください。
(小児科 笠松 由華)

ホームページのリニューアルについて
(URLが変わります！)

近日公開予定

<https://www.kasamatsu-zaitaku.com>



〒770-8054 徳島市山城西4丁目13-3
HP : <https://www.kasamatsu-zaitaku.com>

TEL : 088-679-6393
FAX : 088-679-6394

